

TABLE FOR TWO



TABLE FOR TWO

二人のための食卓

世界人口約70億人のうち、10億人が 飢餓・貧困 に苛まれている一方で、
20億人近くが飽食社会の中で 肥満・生活習慣病 に苦しんでいます。
これは、世界の食料配分の不均衡によって生じた問題です。

開発途上国では食料が不足し、先進国では食事が過多で命が失われる対照的な世界の実態が存在します。

TABLE FOR TWO は食の不均衡を解消し、
開発途上国と先進国双方の人々の健康を同時に改善することを目指す日本発の社会事業です。

TABLE FOR TWO Program

あなたのヘルシーな一食で、栄養不足の子どもに一食の給食が届きます。

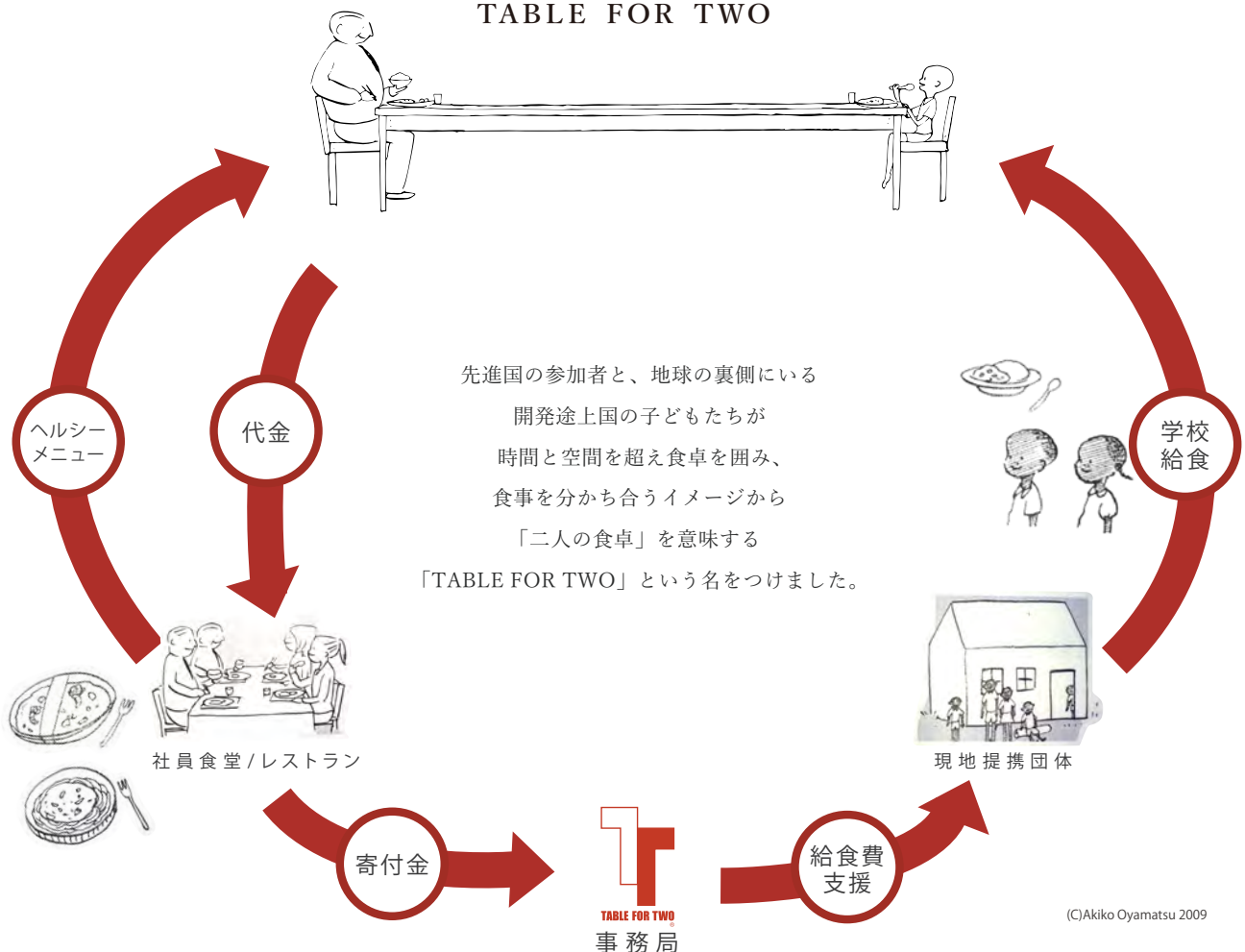
世界の約75億人のうち、8億人近くが飢餓や栄養失調の問題で苦しむ一方で、20億人以上が食べ過ぎが原因で肥満状態にあります。TFTはそのような世界規模の食の不均衡の解消を目指しています。

TFTは社員食堂やレストランに、カロリー控えめでバランスのよいヘルシーなメニューの提供を呼びかけています。このTFTメニューには20円の寄付が含まれており、その20円でアフリカ・アジアの6カ国で1食分の学校給食を提供することができます。

2007年に日本で創設されたTFTは、日本国内で約650の企業や団体と連携し、約6,000万食の学校給食を届けてきました。

2つの“食卓”を
つなぐ

TABLE FOR TWO



TFTプログラム ご参加方法

企業の社員食堂や、大学の学生食堂、レストラン、スーパーなどで、TFTヘルシーガイドラインに沿ったメニュー・商品の設定をお願いいたします。ご参加企業様には、メタボリックシンドロームや野菜不足になりがちな現代人に向けた、美味しくかつ健康的なメニューを設定いただいております。

TFTプログラムでは、私たちが食べることを通して、おいしく・楽しく・健康に配慮できるようになります。そして同時に、アフリカ・アジアに暮らす子どもたちへも温かい給食が届けられ、彼らも健康的な生活が送れるようになります。

TABLE FOR TWO ヘルシーメニューガイドライン

1. 一食当たりのカロリーが抑えられている*

デスクワークが主となる職場の食堂
730 kcal 程度 (680~800kcal)

工場や軽作業を伴う職場の食堂
800 kcal程度 (720~870kcal)

2. 栄養のバランスが取れている

3. 野菜を多く含む

*厚生労働省の定める「日本人の食事摂取基準(2010年度)」を参照。
一日の運動量により幅があります。

企業導入事例



(同) 西友
寄付つきのお惣菜を販売



野村證券(株)
食堂で寄付付きのラッピング自販機を設置



トヨタ自動車(株) 食堂でのヘルシーメニュー
「野菜たっぷり黒酢酢豚&ほうれん草と豆もやしの
ナムル&五品目野菜スープ&五穀米」

学校給食プログラム

TFTプログラムを通じて寄せられた寄付金は、開発途上国の学校で温かい給食に生まれ変わります。また持続可能な給食プログラムを実現するため、菜園・農業支援にも注力しています。東アフリカとアジアの6カ国(ウガンダ、エチオピア、ケニア、タンザニア、ルワンダ、フィリピン)を中心に、学校給食の提供、そして菜園・農業支援を行っています。

皆さまからお預かりしたご寄付は、TFT事務局を通して、支援各国の提携団体(国際NGO、NPO)へ送られます。それらの団体は、その寄付金を給食費として用いて現地学校・地域住民と協働しながら、学校給食プログラムを運営しています。



子どもたちの夢に繋がる、1食の給食

これまで満身に食べられなかった子どもたちは給食があるということで学校に積極的に通うようになります。この結果、子どもたちの健康状態が改善され、同時に小学校就学率や中学校への進学率も飛躍的に上昇します。

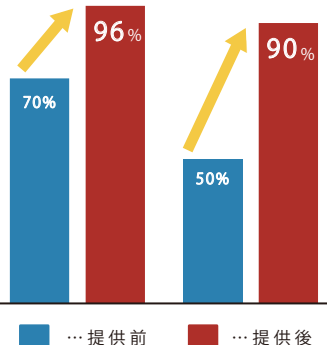
1食の給食が子どもたちの学びの機会を作り、子どもたちひとりひとりの夢へとつなぐ大きな役割を果たしています。



タンザニア、ムボラ村での 学校給食の効果

学校への
就学率

授業の
出席率



組織概要

団体名 特定非営利活動法人TABLE FOR TWO International
 設立 2007年10月24日
 認定番号 2生都管第74号 (認定更新日2020年4月3日)

受賞歴

2011年 代表・小暮が シュワブ財団「アジアを代表する社会起業家」に選出
 2011年 代表・小暮が日経イノベーター大賞優秀賞を受賞
 2012年 代表・小暮が Forbes「アジアを代表する慈善活動家 ヒーロー48人」に選出
 2012年 iPhoneアプリ「Table For Two」がグッドデザイン賞受賞
 2013年 第1回日経ソーシャルイニシアチブ大賞国際部門賞受賞
 2017年 おにぎりアクションが日本マーケティング大賞 奨励賞受賞
 2017年 おにぎりアクションがアジア・マーケティング3.0・アワードを受賞
 2019年 TABLE FOR TWOが保健文化賞を受賞
 2019年 おにぎりアクションがジャパンSDGsアワード外務大臣賞を受賞

役員

代表理事 小暮 真久 (TABLE FOR TWO International)
 理事 黒松 敦 (株式会社ミテリ・アソシエイツ代表取締役)
 佐藤 俊司 (TMI総合法律事務所 パートナー 弁理士)
 牧 辰人 (SCS-Invictus パートナー 公認会計士)
 監事 渡辺 伸行 (TMI総合法律事務所 パートナー 弁護士)
 創設者 近藤 正晃ジェームス (一橋大学大学院国際企業戦略研究科 客員教授)
 古川 元久 (衆議院議員)
 堂前 宣夫 (株式会社ディー・エヌ・エー社外取締役、マネックスグループ株式会社 社外取締役)
 浅尾 慶一郎 (前衆議院議員)
 須田 将啓 (株式会社エニグモ 代表取締役)
 高島 宏平 (オイシックスドット大地株式会社 代表取締役社長)
 藤沢 久美 (シンクタンク・ソフィアバンク 代表)
 船橋 力 (トビタテ!留学JAPAN プロジェクトディレクター)
 松田 公太 (前参議院議員 / タリーズコーヒージャパン創業者)
 安東 迪子
 アドバイザー 川口 順子 (明治大学国際総合研究所 特任教授)
 黒川 清 (内閣官房 健康・医療戦略参与、東京大学 名誉教授)
 竹中 平蔵 (慶應義塾大学 名誉教授)
 三國 清三 (シェフ、株式会社ソシエテミクニ代表)
 石倉 洋子 (一橋大学 名誉教授)
 田村 次朗 (慶應義塾大学法学部 教授)
 小泉 泰郎 (株式会社FiNC 代表取締役副社長 CFO兼CSO)
 高木 康裕 (菓子工房アントレ シェフパティシエ)
 古森 剛 (株式会社CORESCO代表取締役、一般社団法人はなそう基金代表理事、マーサージャパン株式会社シニアフェロー)
 評議員会 大塚 太郎 (大塚倉庫株式会社 代表取締役社長)
 島田 久仁彦 (株式会社KS International Strategy代表取締役)
 松崎 みさ (株式会社PeopleWorldwide 代表取締役)

沿革

2006年 夏 カナダのバンクーバーで開催された世界経済フォーラムのヤング・グローバル・リーダーズ会議の席上で、TFT創設メンバーを含む日本人が「日本発の国際貢献のアイデアを」と知恵を絞りTFTのコンセプトを生み出す。その後、賛同企業数社の社員食堂にてテストプログラムを実施し、2007年に法人として発足。
 2007年 10月 東京にて本部設立
 2008年 01月 ダボス会議にてTFT実施
 2008年 07月 初のTFTブランド食品発売
 2009年 03月 『「20円」で世界をつなぐ仕事』出版
 2009年 04月 学生団体TFT大学連合 (TFT-UA) 設立
 2009年 10月 第1回 世界食料デーキャンペーン開催
 2009年 12月 参加団体数が100を突破
 2010年 05月 アメリカでTFT-USA発足
 2010年 11月 APEC首脳夕食会でTFT紹介
 2011年 07月 『世界をつなぐ あこがれ企業の社員食堂レシピ』出版
 2013年 05月 アジアで学校給食支援プログラムを開始
 2014年 05月 「カロリーオフセット」プログラム開始
 2015年 01月 アフリカ・アジアへの給食提供食数が累計3,000万食を突破
 2015年 04月 総合スーパーでカロリーオフセット商品の販売開始
 2015年 05月 ミラノ国際博覧会の日本館でTFTの活動紹介
 2015年 10月 おにぎりアクション開始
 2017年 03月 支援食数が5,000万食を突破
 2017年 08月 ドイツでTFT-Deutschland設立
 2019年 02月 支援食数が7,000万食を突破

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs (持続可能な開発目標) は、2015年9月に国連加盟国193か国が全会一致で採択した行動計画。貧困や飢餓、平和的社会など17目標から成り、2030年までに目標を達成することを目指しています。

